

議 事 録

会 議 名	第 19 回 J C H O 金沢病院 地域連絡協議会		
開 催 日 時	令和 7 年 3 月 10 日 (月)	開 催 場 所	書面開催
出 席 者	関 渉 (石川県健康福祉部医療対策課長)、松本尚人 (金沢市福祉健康局健康政策課長) 蔵義広 (金沢市消防局長)、安田健二 (石川県医師会長)、鍛冶恭介 (金沢市医師会長)、久保隆之 (河北郡市医師会長)、真田弘美 (石川県立看護大学長)、松野茂夫 (諸江地区民生委員児童委員協議会長)、福島興士 (患者代表) 村本弘昭 (J C H O 金沢病院長)		
欠 席 者	なし		

議 事 内 容

1. 内容

(病院より報告)

- 1) 病院全体の診療評価指標
- 2) 主要な診療域別の質評価指標
- 3) その他の質評価指標
- 4) 参考

2. 当院の運営に関してのご意見・ご要望 (回答)

① いつも大変お世話になっております。全国的に救急出動件数は年々増え続けており、令和 6 年の金沢市消防局救急隊の出動件数は過去最多の 24,982 件でした (前年比 2,080 件増)。高齢化の進展等により救急需要は今後も増加すると見込まれます。

現時点におかれましても、JCHO 金沢病院様には積極的に救急受入をしていただいておりますが、今後も引き続き、救急患者の受け入れについて、よろしくお願ひしたいと思ひます。

② ご意見をいただき、ありがとうございます。

当院におきましても高齢化の進展等により救急応需件数は年々増加しております。

引き続き救急患者の受け入れを積極的に行ひ、地域の救急医療に貢献してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

③ いつも大変お世話になり有難うございます。この度も、「医療の質の指標」をご送付下さり御礼申し上げます。以下、思うところをお伝えさせていただきます。

- 1) 紹介重点医療機関となり、外来患者数が減少し、逆紹介率が高くなったこと。
- 2) 入院患者では 60 歳以上の患者割合が高くなり、中でも誤嚥性肺炎の患者数が増加していること。
- 3) 退院調整の強化に取り組みられ平均在院日数を短縮されていること。
- 4) 地域包括ケア病棟の病床利用率が上昇しており、かかりつけ医からの入院依頼や高齢者の受け入れを確保される方針であること。

5) 下り搬送の受け入れを積極的に行う予定であること。

6) 医療安全については、「報告する文化」の習慣化が維持されていること。

について確認しました。特に上記下線部については、心強く思います。ぜひ、これからも地域医療を支えていただきますよう、お力をいただければ、と存じます。

④ ご意見をいただき、ありがとうございます。

当院の高齢者医療への取り組みにご理解をいただき、感謝申し上げます。

評価をいただきました下線部分は、意識的に取り組んできた事項でもあり、今後も強化していくことで、当院の使命である地域医療を継続して支えていけるよう努力してまいります。

③ たいへんわかりやすい資料をありがとうございました。

P19の褥瘡推定発生率の上昇が気になりました。

④ ご意見をいただき、ありがとうございます。

褥瘡推定発生率は、調査日（毎月1日）における数値を用いて算出しており、令和6年度の調査日における褥瘡新規発生者数は前年より5名増加となったため、褥瘡推定発生率は上昇となりました。

しかしながら、高齢者の入院を多く受けるようになり、褥瘡の新規発生のリスクは高くなりましたが、上半期の新規褥瘡発生数は26人から24人に減少しております。

今後も皮膚排泄ケア認定看護師を中心に、褥瘡対策を進めてまいりたいと考えております。

④ いつもながら「医療の質の指標」における資料の多さに驚いております。

病院の運営は大変であるということがわかり、各ページの下部に記載してあるコメントを参考にさせていただきましたが、感想としては健全な病院ということを感じます。

ただ、1階の待合室について、全体に暗さを感じますが、患者への心配りもあるのでしょうか。

④ 健全な病院であるとの評価をいただき、ありがとうございます。

また、1階の待合室が全体的に暗さを感じられる件についてですが、当院では主として暖色系の照明を採用し、落ち着いたある療養環境を患者様に提供しております。

暗いと感じられる場所につきましては、照度を上げる等の工夫をしております。